

病院の概要

- 病床数 923 床
- 医師数 (研修医を除く) 299 名 (うち指導医数 122 名)
- 研修医数 1 年目 40 名 2 年目 22 名
- 研修医の主な出身大学 秋田大学・岩手医科大学・金沢医科大学・川崎医科大学・杏林大学・群馬大学・埼玉医科大学・札幌医科大学・島根大学・帝京大学・東海大学・東邦大学・鳥取大学・獨協医科大学・弘前大学・福島県立医科大学・北海道大学・山梨大学・横浜市立大学
- 診療科 糖尿病内分泌 血液内科 呼吸器アレルギー内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 脳神経内科 小児科 こころの診療科 皮膚科 総合診療科 外科 第一整形外科 第二整形外科 心臓血管外科 呼吸器外科 小児外科 産科婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 脳神経外科 泌尿器科 形成外科 乳腺科 救急医療科 (救命救急センター) 麻酔科 リハビリテーション科 集中治療科 子どものこころ診療センター 遺伝カウンセリングセンター リプロダクションセンター 臨床検査部 放射線科 病理診断科
- 1 日平均外来患者数 1779 名 ● 1 日平均入院患者数 679 名
- 主な認定施設 日本医療機能評価機構認定病院、三次救急指定病院、災害拠点病院 (埼玉 DMAT 指定病院)、地域がん診療連携拠点病院



研修プログラムの特色

- (1) 厚生労働省が掲げる研修理念を実現するもので、医師としての診療能力を幅広く身につけるために、プライマリケア習得を各科カリキュラムの基本としています。
- (2) 必修科目履修では、同省が定める到達目標の確実な達成を図っています。希望履修選択期間には、標榜する診療科のどれをも選択できるとともに、同時期に獨協医科大学病院で標榜する診療科も選択研修できます。また、小児科及び産科婦人科に特化したプログラムも設けています。
- (3) 専門・高度医療を実践するためのミニワーク・カリキュラムを重層的に備えています。
- (4) 臨床研究の基礎トレーニングができます。
- (5) 医師としてのキャリア構築につながります。



プログラム例 一般プログラム (募集定員 40 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年目 ▶	内科						救急部門			外科	麻酔科	
2 年目 ▶	希望選択								小児科	産婦人科	精神科	地域医療

※ローテート順は各自によって異なります。詳細はお問い合わせください。
 その他 小児科プログラム (定員:2 人) 産科婦人科プログラム (定員:2 人) 外科系プログラム (定員:6 人)

研修医の処遇

- 給与 ▶ 月額 34 万円 (一律支給) ※月額には時間外手当 8 万円分を含む
- 諸手当 ▶ 当直手当
- 保険 ▶ 日本私立学校振興・共済事業団 (公的医療保険 / 公的年金)、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険 (施設及び個人) 加入
- 勤務時間 ▶ 獨協医科大学埼玉医療センター就業規則による。
- 当直 ▶ あり (4 回程度 / 月)
- 休診日 ▶ 日曜、祝日、第 3 土曜日、開学記念日、年末年始
- 休暇 ▶ 有給休暇 (1 年目:10 日間、2 年目:12 日間) 他
- 宿舎 ▶ あり (有料)
- その他 ▶ ・学会、研究会への参加費用支給・健康診断年 2 回・採用時健康診断・各種予防接種 他勤務時間・休暇等については現在検討中の為、今後の情報にご注意ください。

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・獨協医科大学病院
- ・獨協医科大学病院日光医療センター
- ・春日部厚生病院
- ・越谷市立病院
- ・越谷市夜間急患診療所
- ・越谷ハートフルクリニック
- ・順天堂大学医学部附属 順天堂越谷病院
- ・新越谷病院
- ・東埼玉総合病院
- ・北辰病院

当院の魅力

新しくなった当院で研修しましょう！

平成 29 年 11 月、当院は「獨協医科大学埼玉医療センター」として生まれ変わりました。新棟開設により、200 床の増床、手術室を 22 室へ増設し、現在では県内最大規模の病院です。平成 30 年には周産期母子医療センターが開設され、今後は救急医療の充実も計画されています。

これだけの大規模でありながら、2つの駅から徒歩3分と交通アクセスが良く、県内外から多くの患者さまがいらっやいます。大学病院でありながら市中病院の役割も担い、最先端医療から一般的疾患まで、幅広い症例を経験できます。

研修医の出身大学は様々ですが、出身や年齢にかかわらず、和気あいあいと語り合い、切磋琢磨しています。ほとんどの研修医はオン・オフの切り替えがうまくできており、新しくなった研修センターでのびのびと研修しています。

初期研修後は専門医研修制度も整備しております。また、大学院医学研究科の社会人大学院制度を利用して、勤務しながら学位（医学博士）の取得も可能です。

是非一度、当院へ見学にいらして下さい！



研修責任者から

message

平成 29 年 11 月より獨協医科大学埼玉医療センターに名称変更となり、臨床研修センターも新棟 1 階の綺麗な部屋(100 名収容可)に移動しました。

当センターは、埼玉県東部地区に位置し、180 万人の基幹病院として、地域医療の重要な役割を担っております。新棟開設により 923 床(200 床増床)となり、手術室も 22 室に増設、さらに救急医療ならびに周産期母子医療センターが充実し、研修病院として相応しいセンターになっております。

平成 30 年、31 年のマッチングでは 100 名を超える応募を頂いており、各診療科の先生方の丁寧な指導、充実したカンファレンスの開催を実施しており、診療科と研修医の先生方からの要望などに応じて Up to Date な研修に心がけております。また他大学の卒業生も多くいらっやいます。

センターの見学は大歓迎です。是非、あなたも獨協医科大学埼玉医療センターで卒後研修を行ってみませんか。



臨床研修センター長
上田 善彦

先輩研修医から

message

初めまして。獨協医科大学埼玉医療センター 研修医 1 年目の原です。

当院の魅力は、なんといっても病院全体の雰囲気だと思います。先生方は皆優しく熱心にご指導してくださり、とても勉強になっています。また、当院は大学病院と市中病院両方の側面を持ち合わせており、幅広い症例を経験できることはもちろん自分のやる気次第で多くの手技を経験できます。

同期の人数も多く出身校や年齢も様々ですが、自分が他大学出身であることを忘れてしまうくらい仲が良く、助け合って楽しく研修しています。

まだ 1 年目ですが、この病院にきて本当によかったです。皆さんも、是非一度病院見学に来てみてください。研修医一同楽しみにお待ちしております。



平成 30 年入職研修医
原 かほり

女性医師支援コーナー

当院では女性医師支援センターを設置しており、女性医師が働きやすい環境づくりを目指しています。学内外の女性医師、研究者同士との情報交換を通し、医師としてのキャリア継続に役立つよう努め、病院全体における男女共同参画の啓発活動にも力を注いでいます。隣接した保育所もあり、延長保育や、週 3 回 24 時間保育も実施しているので、育児をしながらでも安心して研修できます。

他に、初期研修修了後には育児短時間勤務制度が利用できます。専任教員や専攻医（後期研修）の身分を保有したまま、週 20 時間の短時間勤務が申請でき、各医局での柔軟な勤務が可能となります。また、保育所利用などを含め、勤務継続のための相談や、短時間勤務経験者からアドバイスをもらいたい場合、女性医師支援センターが窓口となり、先輩医師に取りつぐことも可能です。（女性医師支援センターサイト：<http://www.dokkyomed.ac.jp/jyoseishi-k/index.html>）



連絡先

獨協医科大学埼玉医療センター

臨床研修センター事務室

〒343-8555 越谷市南越谷 2-1-50

TEL ▶ 048-965-7842 (直通) FAX ▶ 048-965-9356

E-mail ▶ k-kenshu@dokkyomed.ac.jp

URL ▶ <http://www.dokkyomed.ac.jp/dep-k/kenshu>

アクセス ▶ JR 武蔵野線南越谷駅、東武スカイツリーライン新越谷駅から徒歩 3 分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学のお申込み手順
 - 1) 左記 URL よりサイトへアクセス
 - 2) メールフォームにてお申込み※見学は随時受け付けております。詳細はお問い合わせください。
- Facebook ページ：
<https://www.facebook.com/dokkyo.k.kenshu>